



学校教育目標

校報

緑が丘

生き生きとしたみどりの子

盛岡市立緑が丘小学校

令和7年1月15日(水)

第37号(文責 和美智教)

ホームページの「みどりの子ダイアリー」で、子供の様子をご覧ください。



よい表情で3学期スタート

雪景色の中、子供たちは登校し、3学期がスタートしました。

始業式は、落ち着いた雰囲気で行われ、どの子供も校長先生や代表児童の話を真剣に聞いていました。

リラックスした笑顔の表情、引き締まった緊張感のある表情など、一人一人違っていました。どの子供もよい表情をしていました。それも、冬休みの中、家庭や地域での生活が満たされ、希望をもって3学期をスタートできたからだと思います。

一人一人のもっている「頑張ろう」という気持ちを大事にしていききたいと思います。

各教室では、久しぶりに会った友達とおしゃべりを楽しんでいる様子も見られました。

3学期は、友達とのつながりを大事にし、来年度につなげていききたいと思います。3学期も、よろしくお願いいたします。



第2回学校経営反省会

12月23日(月)に第2回の学校経営反省会を行いました。

子供と保護者を対象に行ったまなびフェストアンケートの結果に基づき、教職員一人一人が「学校で育成を目指す資質・能力とそのための教育活動」についての自己評価を行いました。

そして、自己評価を基に、学校経営反省会において、3学期及び来年度、どのように教育活動を行っていくか話し合いをしました。その際に、話し合われたことをお知らせします。

話し合われた視点	話し合われこと(保護者の方へ)
来年度の運動会では、どこまで子供の探究の幅を広げることができるか?	今年度の運動会では、子供が運動会を創ることに挑戦し、成果を上げることができました。来年度は、体力作りの取組とつなげながら、更に子供が創る運動会を目指していきたいと思います。
家庭学習において、子供が解決したい課題・問題をどのように設定するか。	今、求められているのは、暗記したり、練習したりして身に付く資質・能力ではありません。そのことから、授業と家庭学習のつながりを大事にしていきたいと思います。また、子供が学習状況をもとに選択したり、興味・関心に応じた取組を進めたりしていきたいと思います。
子供が相手意識をもったかわり(行動)ができるように、どんな手段を講じるとよいか。	今年度、1年生から6年生の縦割り班をつくり、なかよし活動を行っています。これからも、様々な人とつながる機会を設定していきます。その中で、教師が子供の様子を見取り、考えることを促したり、価値付けたりする支援を積極的に行っていきます。
子供が、目指す環境を話し合っつていくことができるように、いつ、どのように支援するのか。	今年度、週3回の掃除になり、子供のゆとりが生まれているという良さが出ています。しかし、校舎内が汚れているというマイナスの面が出ています。そこで、「掃除がない日に、きれいな環境をどうやって保つか」話し合い、子供の主体的な行動につなげていきたいと考えています。